

# 同窓会報



## 鳥羽商船同窓会

三重県鳥羽市池上町1番1号

郵便番号 517

TEL 代表 鳥羽(0599)25-3137

FAX 鳥羽(0599)25-6941

振替番号 名古屋5-846

## 母校創基111周年記念特集号(号外)



新築された正門から見た風景

### 平成四年度 (伊勢湾クルージング)

平成四年度本部総会の準備は着々と進行しています。

鳥羽商船同窓会独自のものとしては、かつてない規模のイベントです。

折角の機会ですから、ご家族そろって参加して下さい。

皆さんのご協力で、いつまでも記憶に残る楽しい総会にしたいと実行委員会・本部役員一同張り切っています。

本  
部  
部  
出席者は左記のとおりです。

## 支部長・本部会議

去る三月七日十三時より、母校の百年記念資料館の二階会議室において、支部長・本部理事会が開催されました。

当日は電子機械工学科の卒業式が挙行され、これに出席された支部長及び本部理事にお集り願つた次第です。議題は

一、平成四年度本部総会  
二、母校の現状及び将来  
三、今後の本会活動  
四、その他

平成四年度の本部総会は、母校の創期一一周年記念総会として太平洋フェリーの「ニューアイシカ

リ」船内で開催される関係から、その基本構想が審議されました。

昨年以来、名古屋支部及び四日市支部において数回幹事会が開催され、基本構想が討議されてきたものを本部事務局がまとめてもの審議されたわけです。

総会スケジュール、総会出席者受付状況、総会予算案、総会に対する準備体制の確立等が熱心に討議されました。

実行委員長 S 19 E 村井 憲次  
代理 S % E 上村 賢治  
副委員長 S 18 E 北岡 万二  
S 22 N 山本 茂

S 26 松本 賴生  
S 26 磯村 照夫

S 26 松本 基彦  
S 25 川合 隆夫  
S 25 大山 紀一

S 26 松本 鶴雄  
S 25 荒木 道夫  
S 25 荒木 望

S 26 松本 醇平  
S 25 大山 紀一

S 26 松本 駿  
S 25 服部 幸平  
S 25 土屋 一明

S 26 芳晃 廣行  
S 25 千葉 駿  
S 25 天信 駿

S 26 岸 望  
S 25 大山 紀一

S 26 松本 和男  
S 25 田中 駿  
S 25 天信 駿

## 本 部 報 告

### 平成四年度 総会寄付金

(平成四年三月二二日現在)

平成三年度第一号会報でお願いしました、平成四年度総会に対し寄付金につきまして、多数の会員のご協力を受けました。

本部のほか、名古屋支部、四日市支部、静岡支部においても支部を通じて募金活動が展開されております。

本部及び名古屋支部に入金された募金状況は左記のとおりです。

S 26 田中 健彦	H 1 永尾 隆典	S 28 小林 畿
S 11 神谷 義康	S 17 西山 誠作	S 30 古川 昭一
S 23 鈴木 邦輔	S 25 新家 昭一	S 41 山下 文徳
S 28 大島 幸夫	S 28 川崎 忠	S 51 川口 欣一
S 29 壁谷 英二	S 29 稲葉 二子夫	S 19 村木 茂雄
S 33 青木 努	S 33 土屋 昇	S 22 若林 平人
S 36 村田 勝久	S 36 水野 武史	S 23 片岡 久雄
S 38 大村 公明	S 43 小林 正司	S 23 前山 隆
S 48 和田 秀樹	S 50 佐々木 靖	S 23 犬飼 梅造
S 51 河本 大武	S 56 清水 貢	S 24 水谷 欽哉
H 2 矢野 輝	S 28 増田 信	S 22 三浦 一好
S 51 河本 大武	S 28 増田 信	S 23 前山 隆
S 56 清水 貢	S 28 増田 信	S 23 犬飼 梅造
S 22 山本 茂	五〇、〇〇〇円	S 24 水谷 欽哉
S 22 田村 辰夫	一〇〇、〇〇〇円	S 25 浅井 一恒
S 22 加藤 喜作	一五〇、〇〇〇円	S 26 堀三矢之助
N 科	一七〇、〇〇〇円	S 27 森脇 利康
S 36 外松伊三夫	二、〇〇〇円	S 28 金子 森恵
S 40 戸塚 一男	三、〇〇〇円	S 28 大貫 裕
S 51 小笠原典城	三、〇〇〇円	S 29 門田 治
S 34 原野 明	二郎	S 29 渡辺 真
S 38 浦上 曙	S 28 福山 二郎	S 29 門田 治
S 38 浦上 曙	S 28 福山 二郎	S 29 門田 治
S 44 松本 透	S 28 福山 二郎	S 29 門田 治
S 43 鈴木 秀治	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 43 石原 一正生	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 43 鈴木 秀治	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 43 鈴木 秀治	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 51 石原 一正生	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 52 漁野 博教	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 52 漁野 博教	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 55 濱田 雅秀	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 56 川口 慶一	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 57 濱田 雅秀	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 62 田原 秀俊	S 28 大貫 裕	S 29 門田 治
S 21 宇佐見勝郎	E 科	(二二名)
S 27 斎藤 隆	E 科	(六〇名)
S 44 石黒 健二	E 科	計五六一、〇〇〇円
S 45 鈴木 喜規	E 科	計一、六四八、〇〇〇円
S 10 松原 操	H 2 石川	豪華フェリーによるクルージング
S 16 尾崎 逸治	H 2 石川	という、本会創立以来のビッグ
S 8 高山 幸平	H 2 石川	イベントを開催するに際しては、
S 18 土屋 一明	H 2 石川	通常の総会とは違つてかなりの費
S 16 今高 幸平	H 2 石川	用が必要です。
S 18 森島 基彦	H 2 石川	会員の皆様方の一層の募金協力
S 19 山本 駿	H 2 石川	についてお願いいたします。なお
S 24 松井 駿	H 2 石川	募金者リストは、総会当日にも配
S 27 田中 廣行	H 2 石川	布してご覧願います。

平成3年度第二号会報でお願いしました。新正門付近の公園化に関連しての記念植樹につきましては、多数の会員の賛同を賜り、予定の三十本を超えるという嬉しい結果となりました。

花の咲く権木を中心とし、ご希望の権木ある会員にはその樹木を、また特にご指定の無かつた会員には冬から秋にかけて花の咲く樹木を選びました。記念植樹の申込み者は左記のとおりです。

#### 一、支部で申込

伊勢志摩支部 二本 楠

#### 二、クラスでの申込

S17年 三本 椿(赤、白、ピンク)

S19年 一本 ムクゲ(白)

#### 三、個人申込

S13年 平石千代松 しだれ梅

S16年 荒川 典彌 白木蓮

S17年 岸 聚 キンカン

S19年 荒木 芳美 桃(白)

S22年 山本 修三 夏椿

S22年 田村 茂 桃(白)

S33年 榎田完次郎 モミジ(野村) 寒緋桜

S36年 松浦 肇 シャクナゲ(ピンク)

S62年 鈴木 順一 ミツマタ

H1年 永尾 隆典 しだれ桜(ピンク)

#### E科

S4生田 錦次 牡丹桜

S8高山 逸治 しだれ紅梅

S8大島居健二 桜

S18田中 誠次 マンサク

S%石田 輝昭 ムクゲ(ピンク)

S21浅井 五六 モッコク

S21森 茂 シャクナゲ(赤)

S22若村 平人 花水木(白)

S23前山 隆 花ズオウ

S27斎藤 土佐ミズキ

S41山下 文徳 アメリカデイゴ

S53岡本 準二 モクセイ(金)

S57濱田 雅秀 モクセイ(銀)

H1亀山 真吾 ドウダンツジ

なお植樹は近日中に行われ、冬

树木には、木の名前と、植樹者の卒業年度、学科、名前を記入した

プレートを付けることになつてい

ます。植樹完了後、写真を沿えて贈呈者に礼状をお送りする予定で

す。

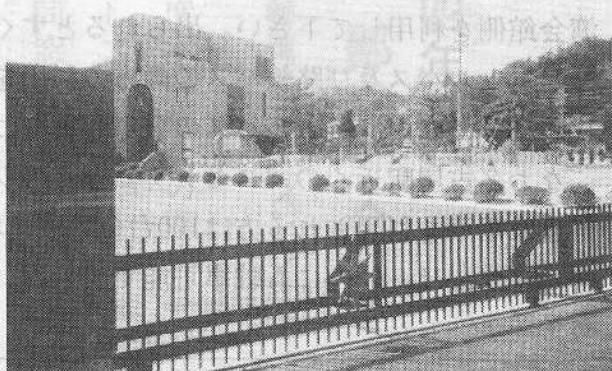
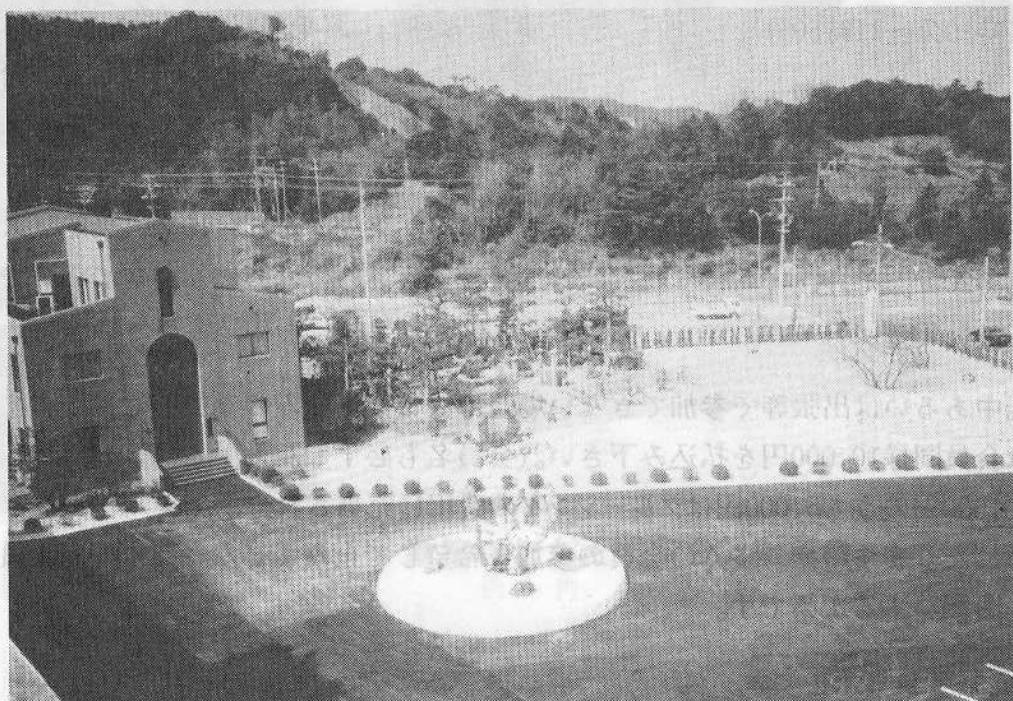
# 記念植樹

#### 左

1号館屋上から見た近藤先生記念碑横に新設された庭園口一タリー。

#### 下

正門左側から見た近藤先生記念碑、百周年記念資料館。



国道の付け替えに伴う正門の改築工事が完了しました。三月一日、母校関係者でテープカットが行われました。

当初の計画では四月に入つて、小公園の記念植樹も終つた時機を見て新正門の完成式が行われるという段取りである旨聞いておりました。関係者には大変失礼いたしました。

木造校舎時代に玄関前に植えられていたソテツが新設されたロータリーに植えられ再び玄関前にその勇姿を現わしました。

## 平成4年度本部総会(母校創基111周年記念総会)で案内

桜の季節となりました。会員の皆様方にはますますご健壮にてご活躍のこととお慶び申し上げます。かねてから会報を通じお知らせしましたように、平成4年度本部総会は、母校の創基111周年を祝って太平洋フェリー「ニューアイしかしり」船内において開催し、合わせて皆様方に伊勢湾クルージングをお楽しみ願う趣向です。

ご多忙とは存じますが、ご家族そろってご参加賜りますようご案内申し上げます。ご参加できない会員は必ず委任状をお送り下さい。

**日 時** 平成4年6月7日(日)

**乗船地** 名古屋港フェリー埠頭

(太平洋フェリー船客待合所)

名古屋市港区空見町40番地

T E L 052-398-1023

**日 程** 乗船 10時45分

(10時30分頃から可能)

総会 11時10分~11時50分

出港 正午

(伊勢湾クルージング開始)

祝賀パーティ 12時30分~14時30分

帰港 15時00分

下船 15時20分

### 参加要領

1. 申込方法 同封の振替用紙に参加者名(全員)と代金をお送り下さい。

2. 参加資格 会員及びその家族

3. 会 費 会員 10,000円

(乗船料・パーティ代金)

同伴者(中学生以上) 5,000円

(乗船料・パーティ代金)

〃 (小学生) 3,000円

(乗船料・パーティ代金)

〃 幼児 無 料

4. 申込期限 平成4年5月10日(乗船リストの作成準備が大変ですので早目にお申込み下さい。)

なお会員が乗船中あるいは出張等で参加できない場合は、ご家族のみの参加も歓迎します。この場合代表者は会員同様10,000円を払込み下さい。(会員名も必ずご記入下さい。)

会員の参加費10,000円のうち5,000円はクルージングの費用に充当されます。クルージング費用はかなりの額になりますので、多くの会員の参加を希望して止みません。特に若い会員の積極的な参加をお願いする次第です。

### ◇会場への道順

J R 名古屋駅、近鉄名古屋駅に到着される方は、地下鉄東山線(藤が丘行)に乗車、2つ目の駅栄で名城線(名古屋港行)に乗替え、終点の名古屋港で下車して下さい。出口は後方の港湾会館側を利用して下さい。出られるとすぐに市バスのターミナルがあります。

シャトルバス及び路線バスの両方の利用をお勧めします。路線バスの発車時間は9時40分・10時15分です。シャトルバスの発車時間については受領証と共にお知らせします。

なお名古屋駅近くのバスセンターからのシャトルバスは都合で中止となりました。

自家用車を利用される方は100台分の駐車場のスペースが用意しておりますが、足りない場合は、フェリー船内にも駐車可能です。